

平和への想いを次世代に -画家 加納莞薔- かのうかんらい

日時：6月9日(水)
13:30~

場所：余子公民館 集会室

参加費：無料

定員：先着 各館10名

※切：5月20日(木)

【共催：余子公民館】

※13時に誠道公民館に集合して下さい。市のバスで乗りあって行きます。

講師：加納佳世子さん

加納莞薔の四女で、安来市加納美術館(安来市広瀬町布部)の加納 佳世子名誉館長による講演会を開催します。この機会にぜひお誘い合わせておでかけください。



加納莞薔(かのう かんらい)

(1904-1977)

画家として活躍。戦後、フィリピンから帰国した一人海軍少将との出会いからフィリピンに残されたBC級戦犯の助命釈放を求めての嘆願活動をする事となる。当時のキリノ大統領をはじめ、マッカーサー元帥、ローマ法王など要人に送った書簡と返書は、300通に及ぶ。大統領の赦免以後は、世界平和を求めて活動が続いている。またこのことは、2021年度中学校歴史の教科書(帝国書院)の中に取り上げられた。